

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト 実施報告書

報告日	2017. 2. 10
主管学校名	高知大学教育学部附属幼稚園
P T A会長名	山本 乃夫

実施概要	主管校	高知大学教育学部附属幼稚園
	交流校	高知大学教育学部附属特別支援学校
	実施活動名	餅つき
	実施日時	平成 28 年 12 月 16 日 9:00~12:00
	実施場所	高知大学教育学部附属幼稚園
	実施目的	幼稚園の園児と特別支援学校の生徒との交流
	実施内容	特別支援学校高等部の生徒に餅を搗いてもらい、幼稚園の園児も一緒に餅つきをし、食べる。
	実施方法	特別支援学校高等部の生徒に餅をほぼ仕上げまで搗いてもらい、その続きを幼稚園の親子で搗く。
	参加人数	高知大学教育学部附属幼稚園園児・107 組 特別支援学校高等部 6 名・教師 3 名

報告事項	内容	<p>附属特別支援学校の高等部 1 年生にほぼ仕上げまで搗いてもらい、その続きを附属幼稚園の園児が搗いた。特別支援学校の生徒が餅を搗くときには、園児も一緒に掛け声をかけたり、力強い搗き方に見入ったりし、搗きあがると「ありがとう」とお礼を言った。今年から親子ではなく園児のみとの交流とし、園児が心ゆくまで何度でも搗くことができるようにした。その後、出来上がった餅を園児と特別支援学校の生徒と一緒に園庭で、あんこや黄粉、のり、醤油等（材料費の一部は附属幼稚園行事費）と一緒に食べた。</p>
	結果	<p>附属特別支援学校は、大学の敷地内にあり、附属幼稚園とは離れている（車で 20 分程度）。そのため、日頃は交流する機会がほとんどないが、餅つきでは、間近に特別支援学校の生徒を見ることができ、また、特別支援学校の生徒の得意とする餅つきを見たり、一緒に食べたりすることで、特別支援学校の生徒への親しみや理解、交流が深まったと思われる。</p>
	所感	<p>幼稚園の園児も特別支援学校の生徒と、よい交流の時をもてたと思う。皆、楽しそうだった。特別支援学校の生徒さんも喜んで餅を搗いたり食べたりしていた。</p>

添付書類	領収書 写真 感想
------	-----------



カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

提出日	平成 29 年 2 月 10 日		
学校名	高知大学教育学部附属幼稚園		
学年		氏名	

- ・何回も、いっぱいお餅を搗けて楽しかったよ。
- ・友達と2人で一緒にお餅をついて（1つの臼に2本の杵で）、楽しかった。
- ・特別支援学校のお兄さんたちがお餅を搗くのが、力強かった。
- ・特別支援学校のお兄ちゃん達と一緒にもちを食べたよ。
- ・お庭で、いろいろな味のお餅を、好きなだけ食べて、おいしかったよ。